

8月26日(土)なべつる祭りの会場において、本校のボランティア局員が古本回収と募金活動を行いました。

回収した古本の売上金と募金については、フィリピンの恵まれない子どもたちが教育を受けられるよう活動を行っている NPO 法人 ICAN (アイキャン) に寄付します。

局員はみな、この日のためにポスターを作成したり、広報おくしりを通して古本回収や募金の呼びかけを行い、周知を図ってきました。当日を迎えて、活動の始めは局員たちもどのくらいの古本や募金を集められるのか不安を多少なりとも感じながらスタートしました。

募金ブースで局員たちが精力的に古本の寄贈を求める声をかけ、募金の呼びかけを行ったかいもあり、多くの方々から古本の寄贈や募金を受けることができました。

募金、古本どちらも想像以上の量が集まりました。(募金 73,939 円、古本 538 冊、CD 516 枚、DVD 17 枚、ゲームソフト 3 枚)

取り組んだことが目に見える成果となったこともあり、局員もたいへんな充実感を持って活動を終えることができました。

ご協力いただいた多くの皆様、本当にありがとうございました。



集まった本の数々↓



### なべつる祭りにて 『一日艇長体験』

なべつる祭りでは上記の活動の他にも様々な行事において本校生徒が活躍しました。海上自衛隊の掃海艇『いずしま』の一日艇長として本校2年生の船越 未夢さんが活動しました。

天候にも恵まれ、一日艇長任命式から体験航海まで充実したものになりました。



#### 一日艇長を体験して 2年 船越 未夢さん

今回、一日艇長を体験させていただき、とても感謝しています。実際に舵をとったり、船内を案内してもらったりと高校生活ではなかなか経験できないことをさせてもらいました。

自衛隊に興味を持ち、いろいろと知ることもできたので、とても良い体験でした。

### なべつる祭りにて

#### 『町おこしワークショップ』フィールドワーク実施

本校で実施している町おこしワークショップ。通常は校内に講師の方を招いて、講話を聞いた後にテーマに沿って町おこしのプランを考え、発表しています。

それが今回は学校を飛び出し、祭りの会場にて大きく2つの調査を行いました。1つ目はサンプリング調査の手法を使い、祭りに対する意識についてアンケートをとりました。2つ目は行動観察調査です。高い場所から全体を見て、各イベントの観覧者数や祭りへの来場者数を数えました。

今回のアンケート結果について、祭りへの来場者がどのようなことに満足感を抱いているのか、逆に改善を求めている点がどこにあるのかなどデータをまとめ、祭りをより良くするための方策を検討していきます。

それらの結果については、祭りの実行委員会への情報提供や提案という形で連携を図っていかうと考えています。